

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズサポート・くすのき (放課後等デイサービス)		
○保護者評価実施期間	R6年 12月15日		R7年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	R6年12月15日		R6年12月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	R7年2月1日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・リハビリ専門職(PT・OT・ST)による、専門的な個別活動を行っている。	・一人ひとりの特性に合わせた活動内容を提供している。個別活動なのでそのお子さんの成長に合わせた活動を行うようにしている。	・基本的にプログラムの立案は、担当職員が行っている為、他の職員もプログラムの立案に参加出来るように、話し合う機会を増やしていく。
2	・毎回、保護者と話す機会を設け、活動の様子や現在の発達段階、保育所や家庭の様子等を共有するようにしている。	・家庭での困りごとに対する対応方法、家庭で取り組めることなどを提案している。	・困りごとに対する対応方法を伝えるだけでなく、実際に活動を見学してもらったり、一緒に参加してもらう機会を増やす。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・子ども同士のかかわりが少ない。	・個別活動のため一枠に最大2人までしか利用がなく、集団での様子を把握しづらい。 ・同じ枠に利用している子どもたちの年齢はバラバラなため、自由遊びの時間も別々の遊びをすることが多い。	・時々、個別活動後に保育士が主体となり季節の活動(製作など)を行っているが、その際は子ども同士が関わる時間があるため、一緒に参加できる活動を増やしていく。
2	・生活習慣の定着を図りづらい。	・一回の利用が1時間の為、生活の流れに沿った活動を行えていない。	・来所後の手洗いや排泄、更衣など短い時間の中でできる事を取り組んでもらうようにしているが、今後も継続していく。
3	・保護者同士の関わりが少ない。	・保護者が参加する行事が殆どない。年に1回、年中、年長児の保護者を対象に就学前の勉強会を開いているが、基本的に保護者同士の関わりは少ない。	・毎年、保護者の方から保護者同士の集まりなどの必要性は感じていないとのご意見を頂いているが、必要性を感じている方や、ご要望があった際などは、保護者同士が関わる機会を検討していく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	キッズサポート・くすのき (放課後等デイサービス)
------	---------------------------

公表日 R7年2月25日

利用児童数

6

回収数

6

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	5	1			・少し狭い気はしますが、工夫して取り組まれて頂いていると思います。	・限られたスペースですが、活動内容等により、利用時間の調整、使用する部屋や遊具の配置等を工夫しながら、安全に配慮し、活動に取り組んでいきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	6					・定員10名/1日に対しては、2人以上の保育士又は児童支援員の配置が必要で、満たしています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5				1	・事業所は1Fにあり、室内は概ね平坦です。 洗面所手前には15cm程の段差があり、トイレ(洋式)は狭いです。賃貸で改修工事は難しい為、必要に応じて踏み台等の利用、スタッフが付き添って対応しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6					・清潔にされていると思います。 ・今朝、清掃を行い、その後は利用者が入れ替わるごとに室内清掃、おもちゃの消毒を行っています。換気や消毒を徹底し、加湿器や空気清浄機も設置しております。今後も継続し、安心して利用していただけるように努めていきます。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	6					・活動の様子や保護者との面談・相談内容、関連機関との情報共有等からニーズや課題を把握し、お子様に合わせて専門職が対応させて頂いています。 ・お子様に応じて、環境調整や視覚支援等も検討していきたいと思っています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	6					・R7.2月支援プログラムの公表をしましたので、ご確認ください。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	6					・活動の様子や保護者との面談・相談内容、関連機関との情報共有等からニーズや課題を把握し、支援計画を作成させて頂いております。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	6					・支援計画は、利用開始時、もしくは年度初めに前期計画、年度半ばに後期計画を作成しています。 お子様に合わせて、支援に必要な項目を選択し、支援内容を設定しています。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	6					・今後も支援計画に合わせて、お子様の興味や関心等にも配慮しながら、支援を行っていきます。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	6					・季節感や学校行事等も意識しながら、お子様の興味・関心、課題等に応じて、活動プログラムを提供しています。今後も楽しく利用していただけるよう努めていきます。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	1	1	3			・ニーズがないです。 ・個別で利用しているので必要性は感じない。
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6						・契約時、内容変更時にご説明させて頂いております。また、常時玄関に掲示しております。今後も、丁寧な説明を心がけていきます。ご不明な点等ありましたら、遠慮なくお尋ねください。

保 護 者 へ の 説 明 等	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6				<ul style="list-style-type: none"> ・支援計画は、前期計画、後期計画を作成し、支援計画を示しながら説明させて頂き、同意を頂いております。今後も、支援内容の説明に関して、丁寧な説明が行き届くよう努めてまいります。ご不明な点等ありましては、遠慮なくお尋ねください。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3			2	<ul style="list-style-type: none"> ・家族支援プログラムとは、育児に不安がある、仲間関係を築くことに困っている保護者様等を対象に、効果的に支援できるように設定されたグループ・プログラムです。保護者様がお子様の行動を観察して特徴を理解したり、特性を踏まえた褒め方や叱り方を学ぶことにより、お子様が適切な行動を獲得することを目標として行われます。 ・当事業所では家族支援プログラムは行っておりませんが、適時、保護者様からのご相談には応じています。保護者様の困りごとへの対処法等と一緒に考え、お子様の成長を促していけるよう支援します。 ・ご希望があれば、他機関での家族支援プログラムの実施情報等をご案内します。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	6				<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から伝え合っていると思います。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	6				<ul style="list-style-type: none"> ・毎回、活動後やモニタリング、支援計画作成時に話をする時間を設けています。 ・適時、気になることや相談したい等ありましたら、遠慮なくお申し付けください。日程を調整して、面談等を設定させて頂きます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6				<ul style="list-style-type: none"> ・今後とも、保護者の不安を軽減し、お子様の成長を支えていけるよう努めていきたいと思っています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	1	3		<ul style="list-style-type: none"> ・そこまでニーズはないです。 ・今のところ、父母の会はありません。保護者会も開催しておりません。個別療育であり、保護者同士が顔を合わせる機会も少ない状況です。今後、保護者同士の連携を支援する方法も検討していきます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6				<ul style="list-style-type: none"> ・きちんと対応して頂いている。 ・契約時に相談・苦情の窓口のご説明をしています。 ・玄関待合に「ご意見箱」を設置しています。 ・相談・苦情等を受けた場合は、職員で話し合い迅速に対応するように努めています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6				<ul style="list-style-type: none"> ・活動終了後に個別に保護者様と活動の様子等をお話しさせて頂いています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	3	1		1	<ul style="list-style-type: none"> ・個別の療育であり、今のところ、会報やホームページ等での情報発信等は行っておりません。 ・毎回、個別にお子様の活動の様子などはお話しさせて頂いています。 ・自己評価の結果は玄関待合に専用ファイルを設置、ホームページ上で公表しております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6				<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の漏洩防止の為、事業所外への持ち出し禁止、ネットのセキュリティ対策等は行っています。 ・フィードバック等、個室での対応を希望される方はお申し出ください。
23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	5			1	<ul style="list-style-type: none"> ・各マニュアルは作成しており、一部は契約時に説明させて頂き、玄関待合に専用ファイルを設置、一部は掲示しておりますので、定期的にご確認下さい。 ・緊急時等は、LINEを通じてご連絡させて頂きますので、ご確認下さい。 ・発生を想定した訓練も状況に応じて行っています。 	

非常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	2	1	3	・月1回程度、避難訓練（火災、風水害、地震等）を行っています。 利用者様に参加をお願いすることもあります。利用日が避難訓練と重なった場合、事前にお知らせをしますので、ご協力をお願いします。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5		1	・安全を確保するための計画は、玄関待合に専用ファイルを設置、一部は掲示しておりますので、定期的にご確認ください。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	4		1	・事故等が発生した場合は、速やかに保護者に報告しております。 何か気になることがありましたら、遠慮なくお声掛けください。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	6			・今後ともお子様が安心して通所できるよう支援していきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	6			・とても楽しく通所しています。 ・今後とも楽しく活動しながら、お子様の成長を促していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	6			・いつもよく見て明確な所見と支援の仕方など教えて頂きとてもありがたいです。 ・利用の度その日の活動など伝えて頂けてとても満足している。 ・すべての方にご満足いただけるように工夫を重ねます。 ・今後ともお気づきの点がありましたら、ご遠慮なくお声かけください。保護者と共により良い支援ができるよう努めていきます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		キッズサポート・くすのき (放課後等デイサービス)		公表日	R7年2月25日		
		チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
		環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>			・定員10名/日の利用者に対し、十分な人員配置である。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		・お子様に合わせて付き添い、洋式トイレでは補助便座や踏み台を使用する等している。	・賃貸で改修工事は難しいため、バリアフリー化はできていない。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		・毎朝、清掃を行い、その後は利用者が入れ替わるごとに室内清掃、おもちゃの消毒を行っている。 ・換気、消毒を徹底し、加湿器や空気清浄機を設置している。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		・業務に関して、気づきや課題があれば職員間で共有し、話し合い、業務内容を適時変更、改善している。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		・保護者からの頂いたご意見を適時、職員間で共有し、業務改善に繋げている。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>	・保護者様に送迎や見学をして頂いており、同法人の職員等が訪れる機会も多くあるため、様々な方の目が届きやすく、ご意見を頂きやすい環境にあると思われる。	・第三者による外部評価は行っていない。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		・職場内の研修、外部の研修にも積極的に参加し情報共有している。R7.2より、年間計画を作成し、オンライン研修を受講している。		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		・法人ホームページに公表し、玄関入り口にも掲示している。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		・保護者にもアセスメントを依頼し、子供や保護者のニーズや課題を確認、スタッフ間で検討した上で、児童発達支援計画を作成している。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		・必要に応じて標準化された検査等を行っている。 ・利用児の年齢や生活状況等に合わせて、ツールを選び利用している。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>				

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		・適時、情報交換、担当者以外のスタッフの介入も行い、色々な角度から活動内容を検討・立案している。	・基本的に各担当がプログラムを立てて活動を行う。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		・基本的に専門職と1対1の個別活動。集団が必要であれば他事業所を紹介している。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		・お子さんの状況をこまめに共有し記録などいつでも見れる状況にしている。 ・個別での療育の為、担当者が支援内容を計画し、実施する。利用児の様子、支援の工夫や課題等、情報を共有し、意見交換を行っている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○			
関係機関や保護者の連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		・必要時は、書面や電話連絡、訪問して、今後も連携を図っている。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		・保護者の希望があれば、移行シートを活用して、小学校等との情報共有を行っている。必要時は学校訪問等も行う。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		・必要時は、書面や電話連絡、訪問して、今後も連携を図っている。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○			・小学1～2年生までの利用となっている。障害福祉サービス事業所等へ移行する利用児はいない。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○		・今後、機会があれば連携を図っていきたい。	・児童発達支援センターとの関りはあまりない。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○			・地域の保育園と年に1～2回活動する機会を設けているが、放課後等デイサービスの利用児は、交流する機会がない。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		・今後、機会があれば参加していきたい。	・研修等があれば参加。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		・毎回活動終了後にフィードバックを行い情報共有を行う。	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		・適時、保護者様からのご相談には応じている。希望があれば、他機関での家族支援プログラムの実施情報等を案内している。	・家族支援プログラムは行っていない。	
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		・契約時、内容変更時にご説明し、常時玄関に掲示している。		

保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○				
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○				
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○				
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○		・就学に関する学習会を法人で開催している。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○				
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。		○		・個別の活動、保護者送迎の為活動の状況や連絡は毎回保護者へ直接行っている。 必要時にはラインにて、発信・連絡を行っている。	・通信等の発行はない。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			・個人情報が記載されている書類等を破棄する際は、シュレッダーを使用している。 ・個人情報の漏洩防止の為、事業所外への持ち出し禁止、ネットのセキュリティ対策等は行っている。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○				
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○			
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			・マニュアルは策定し、玄関待合にマニュアルの掲示、ファイルを設置する等し、月1回程度、避難訓練（火災、風水害、地震等）を行っている。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○				
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○			・利用開始時、適時確認している。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○				・給食等の提供はない。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			・月1回程度、避難訓練（火災・地震・水害等）を実施している。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○			・玄関待合にマニュアルの掲示、ファイルを設置する等し、周知に努めている。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○			・その都度、スタッフ全員で情報共有して、対策を検討し、記録を残している。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			・年に1回、虐待防止の研修に参加している。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○				・対象者なし。	